

北海道 TDM 研究会 第 26 回研究発表会

例年、北海道 TDM 研究会では TDM の基礎および応用研究に関する発表会を実施しております。近年は特に若手の研究成果や症例発表の場として認知されているところです。また九州大学大学院薬学研究院 薬物動態学分野 教授 家入一郎 先生をお招きしての特別講演も開催されます。多数ご参加くださいますようにご案内申し上げます。

日時:平成24年12月8日(土)15:00~17:20

場所:北海道大学 学術交流会館 1F 小講堂(札幌市北区北8条西5丁目)

報告 『コントロールサーベイの現状と今後の方向性』

北海道 TDM 研究会 コントロールサーベイ小委員会

阿部 茂美

演題-1 「2 種のバンコマイシン TDM 解析ソフトの予測精度の差に関する検討」

¹北海道大学病院 薬剤部 ²北海道大学大学院薬学研究院

○今井 俊吾¹、西村 あや子¹、沖 洋充¹、山田 武宏¹、井関 健^{1,2}

演題-2 「バルプロ酸ナトリウム中毒により高アンモニア血症が認められた症例」

¹天使病院薬剤科 ²天使病院消化器科 ³北海道薬科大学

○伊東輝美¹、安田祥子¹、藤村拓也¹、相馬まゆ子¹、佐々木洋一¹、辻崎正幸²、今田愛也³、戸田貴大³、猪爪信夫³

演題-3 「シタラビンの白血病細胞内移行に対するエトポシドの影響」

¹北海道大学 薬学部 ²同大学院生命科学院 ³同大学院薬学研究院

○高田一輝¹、田澤佑基²、佐藤夕紀³、鷲見 正人³、武隈 洋³、菅原 満³

特別講演

『Pharmacogenomics(PGx)の Therapeutic Drug Monitoring(TDM)への活用』

九州大学大学院薬学研究院 薬物動態学分野 教授

家入 一郎 先生

※日本薬剤師研修センター研修認定となります。

主催:北海道 TDM 研究会・日本薬学会 北海道支部

お問い合わせ先

中村記念病院 薬剤部 山澤裕司

011-231-8555

yuji@nmh.or.jp